

## 越前市情報ナビ「市長・議長 新年を語る」

### 市長の挨拶

#### 市長

新年あけましておめでとうございます。

越前市長の奈良俊幸でございます。

市民の皆様には、お健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、旧年中は越前市政の推進に、深いご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

#### 聞き手

それでは、奈良市長にお聞きしたいと思います。

まず、昨年10月の市長選挙でめでたく再選を果たされ、2期目がスタートしましたが、あらためて市政運営への決意をお願いいたします。

#### 市長

昨年の市長選挙では温かいご支援を賜り、お蔭様で無投票にて再選を果たすことができました。あらためて、心から感謝申し上げます。

2期目の市政運営につきましては、市長選挙で掲げましたマニフェスト〈えちぜん「新」元気プログラム〉に基づき、安定感と安心感のある市政の実現を目指してまいります。

#### 聞き手

ところで、昨年は、経済・雇用情勢の低迷や新型インフルエンザの流行など、市民生活への不安も多い年でしたが、市ではどのような対応をとられましたか。

#### 市長

経済・雇用対策では、これまでに18回の対策本部会議を開催し、中小企業融資事業の拡充、公共工事の早期発注、地元への優先発注、雇用の創出など、市民生活の安定と安心を第一に、切れ目のない対策の積極的な推進を図りました。

また、新型インフルエンザにつきましては、昨年4月にいち早く対策本部を設置し、19回の対策本部会議を開き、新型インフルエンザ対策行動計画の策定など、緊急時

に備えた体制を整える一方、6回にわたり全世帯へチラシを配布するなど、市民の皆様への正確で迅速な情報提供に努めました。

#### 聞き手

そのほかに、昨年の主な取組みとしてどのようなものがありましたか。

#### 市長

まず、日本サッカー協会との連携により、全国で初の試みとして、市内の全小学5年生を対象に、「夢の教室」を開催しました。この教室は、スポーツ選手が「夢先生」として、自らの体験をもとに、夢を持つことの素晴らしさ、夢をかなえるために努力すること、仲間と協力することの大切さについて、子どもたちと語り合う授業です。

また、農業を取り巻く環境が厳しい中、食の安全・安心への関心が高まっていることから、食と農のつながりを見直し、農業の活性化を図るために、「食と農の創造ビジョン」を策定しました。また、その実行性を高めるために、県内初で、全国でも先進的となる「食と農の創造条例」を制定しました。

この他には、公用車への電気自動車の導入やレジ袋の削減など、地球温暖化対策の展開、「市自治連合会」の発足、公共下水道東部処理区の一部供用開始などが挙げられます。

#### 聞き手

特に、本年をはじめ、二期目はどのようなところに重点を置かれますか。

#### 市長

本市を取り巻く経済情勢は依然として厳しいものが予想されることから、本年も引き続き、経済・雇用対策に積極的に取り組んでまいります。また、長期的な視点から「人づくり、ものづくり、まちづくり」に取り組み、越前市の基盤をさらに強固なものにしてまいりたいと考えています。

具体的には、国府の歴史や文化を大切に継承し、夢を育む教育を推進すること、産業と環境との融合を進め、福井県第一のものづくり技術にさらに磨きをかけること、コウノトリが再び飛来することを夢見て、環境調和型農業や里地里山の保全再生に力を注ぐことなど、人と人との絆づくりや自然との共生を重視した、安定感と安心感のある市政を目指してまいりたいと決意しています。

**聞き手**

本年もよい年でありますことを期待したいと思います。最後に市民の皆様  
様に一言お願いします。

**市長**

本年も「元気な自立都市 越前」の創造に向け、誠心誠意、市政の発展に努めてま  
いりますので、何とぞ、市民の皆様には、変らぬご支援とご協力を賜りますよう願  
い申し上げます。

最後に、市民の皆様の本一年のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げ、年頭のご  
挨拶といたします。